社会資本総合整備計画

 計画の名称
 2 1 都市の経済成長に資する都市基盤整備の推進(I Cアクセス道路等の整備)

 計画の期間
 平成21年度~平成25年度(5年間)
 交付対象
 大阪市

計画の目標

大阪圏の経済の活力強化並びに安全で快適な市民生活に資することができるよう、市内における主要なIC・駅アクセス道路等の構築・安全で快適な道路空間の確保など都市基盤整備の推進を行う。

計画の成果目標(定量的指標)

主要なIC・駅アクセス道路等の構築による自動車交通の円滑化並びに道路利用者に対する安全性と快適性の提供。

・ 経済の活力強化に資する道路において、アクセス時間短縮に向けた事業進捗率を、H25年度末に29%となるよう整備をすすめる。

7111	起访り出力以口に戻する追跡に続いて、テクセン・時間/極端に同いた事本定が中で、IEO「及水に20/0でなるまプロ幅です」がある。																
Į	定量的指標	票の定義	及び算定式	Ċ				定量的指標の現況値及び目標値					備考				
					_					当初現況値 H21当初	中間	目標値 3末	最終日			畑つ	
										H21 ヨ秋	HZ.	3木	HZ:	5末			
	経済の活力強化に資する道路における、アクセス時間短縮に向けた事業進捗率を評価指標として算出する。																
	事業進捗率 = <u>Σ (年度別事業費)</u> ×100 (%)									19%	-	— 29%					
	全体事業費		合計 (A+B+C)			16,707 百万円 A		本事来負) 16,707 B 0 C 0 百万円 B 百万円 C 百万円			 事業費の割合 A+B+C				0.0%		
	交付対象事業																
A 基幹						W mt			- Alle I A-				L 11 11 HH	(1			m to
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	道路 種別	省略 工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	H21	事業9 H22	実施期間 H23	(年度) H24	H25	全体事業費 (百万円)	備考
21-A1	街路	一般	大阪市	直接		S街路	改築	天王寺大和川線(桃ヶ池・我孫子)	道路改築 (4.10km)	大阪市						3, 663. 5	H24:地域自主戦略交付金
21-A2	街路	一般	大阪市	直接		S街路	改築	正蓮寺川歩行者専用道	道路改築 (2.70km)	大阪市				• • • • •		1, 327. 6	H24:地域白主戦略交付金
21-A3	街路	一般	大阪市	直接		S街路	改築	大阪外環状線連絡線付属街路2号線	道路改築 (0.90km)	大阪市						907.0	
21-A4	街路	一般	大阪市	直接		S街路	2 -2 4	淀川左岸線	地域連携 (4.30km)	大阪市						10, 577. 0	
21-A5	街路	一般	大阪市	直接		S街路	改築	淀川南岸線外 1	道路改築 (6.90km)	大阪市						232. 1	H24:地域自主戦略交付金
	승 하 16,707.													16, 707. 2			
	社会資本																
番号	事業	地域	交付	直接	事業者	道路	省略	要素となる事業名	事業内容	市町村名		事業第	E施期間	(年度)		全体事業費	備考
	種別	種別	対象	間接	于人口	種別	工種		(延長・面積等)	44.24.15	H21	H22	H23	H24	H25	(百万円)	
													合計			0	
番号 一体的に実施することにより期待される効果 備考											備考						
C 効果	促進事業																
番号	事業 地域			直接	事業者	道路	省略	要素となる事業名	事業内容	市町村名			実施期間(年度)			全体事業費	備考
	種別	種別	対象	間接	4米日	種別	工種		(延長・面積等)	115-1415-0	H21	H22	H23	H24	H25	(百万円)	
番号	一体的に	宝施する	ことにト	り期待さ	れる効果												備考
В.	17.H.7(C	CAR L. C		7 33111 C	- 4 0 0 M												Min 2

社会資本総合整備計画 参考図面



社会資本整備総合交付金チェックシート

事業主体名:大阪市

計画の名称:都市の経済成長に資する都市基盤整備の推進(ICアクセス道路等の整備)

チェック欄

	ノエフノ作							
I.目標の妥当性								
1)上位計画等と整合性が確保されている。	0							
2)地域の課題を踏まえて目標が設定されている。	0							
Ⅱ. 計画の効果・効率性								
1)整備計画の目標と定量的指標の整合性が確保されている。	0							
2)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	0							
3)指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	0							
4)十分な事業効果が確認されている。	0							
Ⅲ. 計画の実現可能性								
1)計画の具体性など、事業の熟度が高い。	0							
2)関係機関等の理解が得られている。	0							